

## 名誉市民推戴式 (11月1日)

西地区コミュニティセンターで来賓、関係者が出席のもと、名誉市民推戴式が挙行され、山田禎一さんに41年ぶり(本市で2人目)となる名誉市民の称号記と徽章が贈られました。

山田さんは受章者あいさつで滑川市への熱い思いを語られ、「栄えある滑川市名誉市民の称号をいただき、感激している。16歳までしか滑川で過ごしていないけれど、自分の体には滑川の血が流れており、滑川市が私の人生の原点である。名誉市民の名に恥じぬよう、力ある限り、働き続ける限り、医療・福祉・教育の道に尽くしていきたい。」と述べられました。

また、推戴式終了後には、市民会館大ホールで記念祝賀会が盛大に開催されました。



### 《功績概要》

野町(旧北加積村野町)に生まれた山田さんは、医学を志し金沢大学医学部に入学。ご卒業後は精神科医の道に進まれ、金沢大学医学部助教授を経て、昭和32年に山田病院を開設されました。その後、リハビリテーション施設、老人保健施設、老人ホームなどの関連施設を次々に開設、日本で初めての精神障がい者授産施設や看護学校も開設されました。

郷土滑川市においては、平成元年に介護老人保健施設「なごみ苑」を、平成8年に理学療法士と作業療法士を養成する「富山医療福祉専門学校」を開設(平成9年に介護福祉学科、平成18年に看護学科を増設)されるなど、医療・福祉の分野において大きな功績を残されました。



### 《履歴(本市関係のみ)》

- 平成元年 富山県で第1号となる介護老人保健施設なごみ苑(106床)開設
- 平成4年 なごみ苑に痴呆専門棟増設(44床、入所定数計150床)
- 平成8年 富山医療福祉専門学校(四年制:理学療法学科120人、作業療法学科120人)開設
- 平成9年 富山医療福祉専門学校に介護福祉学科(二年制:160人)を開設
- 平成12年 なごみ苑にグループホーム「粹交舎滑川」(9室9人定員)、生活支援ホーム「なじみ」(9室9人定員)開設
- 平成18年 富山医療福祉専門学校に看護学科(三年制:120人)開設
- 平成21年 「やなぎはら保育園」(定員45人:市立柳原保育所の民営化に伴う引受け)開園



【アトラクション】北加積小学校

## なめりかわ農産物品評会 (10月24日~25日)

「なめりかわ農産物品評会2009」がJ A アルプス滑川配送センターで開催され、米や野菜、果実などの各部門に117点が出品されました。



### 各部門の秀賞(敬称略)

- ◆玄米<コシヒカリ>金川千秋(東加積)  
<籾コヒカリ>石倉謙一(早月加積)
- ◆大豆<オオツル>野町農事組合法人(北加積)  
<エンレイ>農事組合法人グリーンサポート滑川(中加積)
- ◆雑穀<小豆>稲谷文造(山加積)
- ◆里芋<里芋>森川正雄(東加積)
- ◆野菜<スナガキ>石井照雄(山加積) <カボチャ>横田秀雄(北加積)  
<コンニャク芋>松本昭子(中加積) <ショウガ>奥野 悟(中加積)
- ◆球根<チューリップ>石坂 勇(早月加積)
- ◆果実<ユズ>高倉 登(浜加積) <柿>松野富子(北加積)  
<銀杏>石塚敏晴(北加積) <キウイ>金川サチ子(東加積)  
<クルミ>石山ひろみ(山加積)



## 滑川の文化財展

(10月30日~11月22日)

図書館で「伝えたいふるさとの記憶-滑川の文化財展」が開催され、多くの来場者が市内の貴重な文化財にふれ、ふるさと滑川を再認識・再発見しました。



## スポレクデー in 滑川

(10月24日)



「スポレクとやま2010」PRイベントとして、総合体育センターで「スポレクデー in 滑川」が開催され、参加者がニュースポーツを体験し、汗を流しました。

スポレク祭とは…個々の体力や年齢に応じたスポーツ・レクリエーション活動を楽しみながら、交流の輪を広げる生涯スポーツの一大祭典です。富山県では、平成22年10月に「第23回全国スポーツ・レクリエーション祭(スポレクとやま2010)」が開催され、滑川市は「バウンドテニス競技」の会場です。

## 働く婦人の家まつり

(11月7日~8日)



働く婦人の家で「第28回働く婦人の家まつり」が開催され、教室生による作品展示やステージ発表、バザー、お茶席など、多くの来場者で賑わいました。

## 勤労青少年ホーム祭

(11月1日)

青志会館で「第38回勤労青少年ホーム祭」が開催され、お茶や着付け、料理などの各教室生が日頃の練習成果を披露しました。

